

就職率 97%

ライフデザイン学科（以下、ライフ）の就職率は2013年度が99%、2014年度が97%です（就職者/就職希望者）。これらの高い就職率を可能にするのが本学ならではのきめ細かい就職支援です。ライフの学生が1年生後期になると足繁く通い出すのがキャリアセンターです。ライフでは、1年生全員がキャリアセンターの職員と面談を行います。前もって就職調査書類は提出しているのですが、書類からは読み取れない学生の適性などを直接



会って話をすることで確認します。また、模擬面接も学生が申し込めば開催され、長所・短所や修正点の指摘などの指導を行っています。授業においては、必修科目である「ライフデザイン総論Ⅰ・Ⅱ」を通してSPI試験対策、先輩によるミニ講義、各界で活躍するOGによる講演など、就職に対する意識を高め、実践力を養う授業を1年次から開講しています。

就職質の向上



著名な企業に就職するなら「4年制大学卒」と考えている方も多いと思いますが、銀行をはじめ、多くの著名な企業が短期大学生限定の募集、いわゆる「短大枠」を設けていることをご存じでしょうか？「総合職」「一般職」の違いはあるかもしれませんが、短大枠での競争になるとライバルがぐっと減少します。また、京都光華女子大学短期大学部は創設70年を超える伝統があり、京滋地区の多くの企業に大学推薦という形で、京都光華女子大学短期大学部限定の採用枠を設けていただいています。授業においても、ライフではプレゼンテーション系授業を1年生全員が受講する必修科目とし、卒業までに多くのプレゼンを行う機会を設けています。学生はプレゼンの学びを通じて、個人面接やグループ面接でもしっかりと自分の意見を述べ、コミュニケーション能力が高い学生へと成長します。中には、4年制大学生を相手に争い、就職を勝ち取る学生も増えています。※卒業生の就職先は学科HPをご参照ください。

